

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2011年4月～2012年3月

国名：日本

1. 担当者

2. 学校概要

学校名 奈良県立法隆寺国際高等学校  
種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等高等学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 その他 ( )

住所 〒636-0104  
奈良県生駒郡斑鳩町高安2丁目1-1

E-mail : \_\_\_\_\_

Website : http://www.nps.ed.jp/horyuji-hs/index.htm

児童生徒数：男子 445名 女子 507名 合計 952名

児童・生徒の年齢 15歳～18歳

3. 実施活動（下記から選択し、ESDについては活動した分野に○を下さい。）

地球規模の問題に対する国連システムの理解  
 持続発展教育 (ESD) (  国際理解  世界遺産 平和・人権  環境  気候変動  
 生物多様性  エネルギー 防災 食育  伝統文化 その他 ( )  
 そのほか ( )

#### 4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います。

\* 歴文科目 ※添付資料で教案他あり

「世界遺産学」としてのシラバスと昨年11月の公開研究会の公開授業の資料を添付します。(『危機遺産』プリントNO17) また、世界遺産教育出前講座(奈良教育大学のユネスコパートナーシップ事業)に講師として参加し講演した際の資料も添付します。(『木の文化』教材)

\* 英語科目 ※添付資料で写真あり

「世界遺産」

英語で様々な世界遺産を学ぶ中で、その国の持つ自然・文化などを学ぶと共に、世界遺産を通して世界で起こっている環境問題や社会問題についても取り上げる。

「イメージ英語」

- ・ ESDの視点から学ぶ「東日本大震災・私たちのエネルギー問題」
- ・ 震災の事実を知る。原発事故について学ぶ。
- ・ 持続可能な未来につなげるためには私たちは今何を選ぶべきか、について考え、発表した。
- ・ East Asia School Networkに参加し、ガイガカウンターでの放射線量計測、東アジア地域のユネスコスクールを中心とした学校とHPを通しての交流・意見交換。
- ・ 福島県立安達高等学校自然科学部「うつくしまふくしま～再生への挑戦～」論文を英訳し、ネットワーク上に掲載
- ・ 聖心女子大学“Earth in Mind”学生訪問、授業参加、交流会
- ・ 日本連帯プロジェクト参加

\* ユネスコクラブ活動

- ・ 奈良県の世界遺産、法隆寺・興福寺・東大寺を事前研修に行き、内容を英訳、オーストラリア・スウェーデンからの留学生を英語で案内。また、愛知県椛山女学園高等学校ユネスコクラブに法隆寺を日本語で案内。
- ・ アジア太平洋小・中・高・大学生 ESD 国際ワークショップ 2011 参加
- ・ 平成 23 年度文部科学省ユネスコパートナーシップ事業

ユネスコセミナー in OSAKA 出席

活動時間について(下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用  ユネスコクラブの活動として実施
- その他(ユネスコパートナーシップ事業)

今年度の活動結果について（下記から選択して下さい。）

- 大変効果的な活動ができ、大変満足。     効果的な活動ができ、満足。  
 効果的な活動ができず、やや不満が残る。

どのように活動を学校のプログラムに盛り込んだか記載願います。

- ・学校独自の学科（歴史文化科）の学校設定科目（世界遺産学）として
- ・同じく国際英語科・国際教養科の「イメージン英語」「エッセイライティング」「異文化理解」の中で。
- ・また課外のユネスコクラブの活動として。

今までの活動の中で、教育の質の向上に効果のあった活動がありましたら、記載願います。

- ・11月の公開研究会（地歴科教員による授業研究と評価）
- ・授業において、ESD を基本とした取り組みをすることによって、生徒にも、卒業してからの人生をいかに生きるか、を考える機会となり、また、情報や自分の思いを人に発信する力・技術を身につけたと思われます。

活動の内容を補完する以下の資料があれば添付願います。

- 紙媒体の参考資料（新聞、出版物など）     CD-ROM     写真  
 その他（授業プリント・資料など）

以下につきましては、該当する取組を実施した場合のみ  
記載をお願いします。

- 実施テーマにおける教材の工夫や授業手法における工夫。
  - ・プレゼンテーション（パワーポイントによる）を活用しビジュアルに見せる工夫
  - ・生徒同士による対話活動の導入
  
- 実施テーマに関連した研究旅行の実施。
  - ・歴史文化科では奈良県内外の世界遺産の現地研修（見学）を行っている。
  
- 他国の学校との交流や相互協力の実施。（交流した国、学校名の記載もお願いします。特に相手校が ASP ネットワークに参加している場合は、その旨も記載願います。）
  - East Asia School Network 参加校
  - Adachi High School, Fukushima, Japan
  - Beijing Huiwen Middle school, Beijing, China
  - Hobby School, Ulaanbaatar, Mongolia
  - Horyuji Kokusai High School, Nara, Japan
  - MingDao High School, Taichung, Taiwan
  - Physical-Technical Lyceum № 1, Saratov, Russia
  - Pusan Foreign Language High School, Busan, Korea
  - University of the Sacred Heart, Tokyo, Japan
  - Yanagawa Elementary School, Tokyo, Japan
  
- 国連やユネスコが取り組む国際的な記念日、国際年、国際的な 10 年を記念する取組の実施。（国際母語の日、国際天文年、識字の 10 年など）
  - ・ESD の 10 年について、世界遺産教育を通して実施中